

2015年度第2四半期 決算説明資料

2015年10月30日

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

連結営業利益49億円 フジテレビの業績を受け大幅減益



フジテレビ

- 放送収入が大きく減収、費用コントロールを強化したものの、厳しい業績

生活情報

- セシール事業が大幅に改善
- ディノス事業もテレビ通販等の好調づく

映像音楽

- パッケージで大型作品のリリースがなく減収
- 配信、ライブ、直販などノンパッケージが拡大

都市開発

- 新規連結のグランビスタ、ホテル・レジヤ施設が好調で、大きな貢献
- 住宅、ビル事業 堅調、前年 資産売却の反動で減益

業績概要【上期】

(単位:百万円)

連結	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	311,736	306,641	1.7%	324,000	▲3.8%
営業利益	4,905	9,518	▲48.5%	8,000	▲38.7%
経常利益	8,170	17,334	▲52.9%	10,500	▲22.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,079	12,161	▲58.2%	6,200	▲18.1%

※2014年度の経常利益および当期純利益には、伊藤忠・フジ・パートナーズ(株)の持分法適用関連会社化による負ののれん発生益(約62億円)が含まれます。

(単位:百万円)

フジテレビ	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	146,629	156,978	▲6.6%	154,800	▲5.3%
営業利益	▲1,016	4,018	-	2,400	-
経常利益	▲203	4,148	-	2,800	-
当期純利益	▲247	2,478	-	1,600	-

セグメント別業績【上期】

	売上高					営業利益				
	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率	前回予想	増減率	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率	前回予想	増減率
放送	160,492	170,305	▲5.8%	169,000	▲5.0%	442	5,641	▲92.2%	4,100	▲89.2%
制作	26,494	25,082	5.6%	25,000	6.0%	1,442	1,285	12.2%	1,100	31.2%
映像音楽	23,862	27,699	▲13.9%	28,200	▲15.4%	▲139	▲56	-	400	-
生活情報	63,208	62,169	1.7%	63,200	0.0%	▲478	▲1,550	-	▲1,100	-
広告	19,899	21,400	▲7.0%	20,800	▲4.3%	108	224	▲51.4%	200	▲45.5%
都市開発	39,094	21,355	83.1%	37,800	3.4%	3,157	3,186	▲0.9%	2,900	8.9%
その他	12,892	12,992	▲0.8%	13,200	▲2.3%	272	493	▲44.7%	400	▲31.8%
調整額	▲34,208	▲34,363	-	▲33,200	-	100	294	-	0	-
連結	311,736	306,641	1.7%	324,000	▲3.8%	4,905	9,518	▲48.5%	8,000	▲38.7%

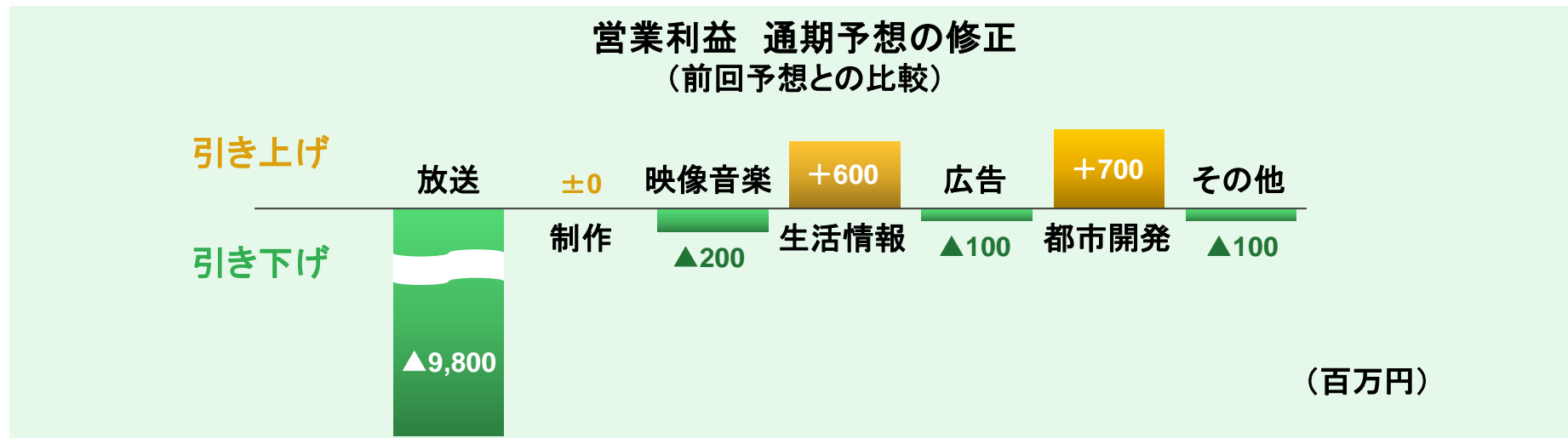
《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル、グランビスタ ホテル&リゾート
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

連結営業利益 213億円に引き下げ



フジテレビ

- 放送収入の見込みを下方修正
- 下期の営業費用を100億円削減

生活情報

- 通販事業の好調で通期の業績予想を上方修正
- セシール事業、下期も売上好調でスタート

映像音楽

- 下期はパッケージで期待作品をリリースへ
- ノンパッケージでも利益の積み上げを図る

都市開発

- サンケイビル、グランビスタとも好調、業績予想を上方修正
- 下期は開発事業で大きな収益を見込む

2015年度 業績予想の修正

連結	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	644,000	670,000	▲26,000	
営業利益	21,300	30,200	▲8,900	
経常利益	27,300	35,200	▲7,900	
親会社株主に帰属する 当期純利益	18,100	22,300	▲4,200	

フジテレビ	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	287,000	311,300	▲24,300	
営業利益	1,500	11,000	▲9,500	
経常利益	2,700	11,900	▲9,200	
当期純利益	1,300	7,300	▲6,000	

	下期予想	前回予想	通期予想	前回予想	(前年比)
ネットタイム	▲12.1%	1.5%	▲10.3%	▲0.2%	
ローカルタイム	▲9.3%	▲2.9%	▲8.2%	0.0%	
スポット	▲4.6%	2.5%	▲5.2%	1.9%	
放送収入合計	▲8.3%	1.7%	▲7.7%	0.8%	

セグメント別業績予想

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	通期予想	前回予想	増減額	通期予想	前回予想	増減額
放送	315,800	340,200	▲24,400	4,000	13,800	▲9,800
制作	50,400	50,700	▲300	2,500	2,500	0
映像音楽	53,700	55,600	▲1,900	1,600	1,800	▲200
生活情報	138,000	138,300	▲300	1,800	1,200	600
広告	40,700	42,500	▲1,800	300	400	▲100
都市開発	84,400	82,100	2,300	10,200	9,500	700
その他	26,600	27,100	▲500	700	800	▲100
調整額	▲65,600	▲66,500	-	200	200	-
連結	644,000	670,000	▲26,000	21,300	30,200	▲8,900

《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル、グランビスタ ホテル&リゾート
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
放送事業収入	123,537	131,106	▲5.8%
放送収入	107,098	115,350	▲7.2%
その他放送事業収入	16,438	15,755	4.3%
その他事業収入	23,092	25,872	▲10.7%
売上高合計	146,629	156,978	▲6.6%
放送事業原価	88,004	89,483	▲1.7%
その他事業原価	19,802	22,351	▲11.4%
販売費・一般管理費	39,838	41,125	▲3.1%
営業利益	▲1,016	4,018	-

(単位:百万円)

	2015年度 第2四半期	増減率	2015年度 上期	増減率
ネットタイム	25,628	▲4.5%	49,681	▲8.5%
ローカルタイム	3,589	▲9.1%	6,940	▲7.1%
スポット	22,916	▲6.7%	50,475	▲5.8%
放送収入合計	52,134	▲5.8%	107,098	▲7.2%

スポット収入業種別動向

2015年7月～9月

※管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比
通信	16.9%	13.6%	18.5%
化粧品・トイレタリー	14.2%	14.2%	▲4.9%
非アルコール飲料	8.3%	7.6%	3.9%
エンタテインメント	7.7%	7.1%	2.3%
食品	7.5%	7.1%	1.0%
外食・各種サービス	6.6%	6.1%	2.9%
自動車・関連品	6.6%	9.0%	▲30.6%
医薬品・医療用品	5.8%	5.0%	10.7%
金融・保険	4.6%	5.0%	▲12.9%

業種	シェア	前年シェア	前年比
事務・精密・光学機器	4.4%	5.1%	▲17.6%
衣料・身回品・雑貨	3.7%	4.1%	▲14.2%
アルコール飲料	3.7%	4.2%	▲16.8%
流通・小売業	3.2%	3.5%	▲12.8%
交通・レジャー・観光	3.0%	3.4%	▲17.2%
不動産・住宅設備	2.5%	2.2%	8.6%
家電・AV機器	0.9%	1.1%	▲25.6%
エネルギー・機械	0.0%	0.3%	-
その他	0.4%	1.3%	▲69.2%

(単位:億円)

	2015年度	2014年度	増減率
第1四半期	222	260	▲14.6%
第2四半期	273	256	6.7%
上期	495	516	▲4.0%
第3四半期		251	
第4四半期		240	
下期		491	
通期		1,007	

※自社制作番組及び
購入番組の直接費

■ その他事業

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減額
その他事業収入	23,092	25,872	▲2,779
イベント	7,561	10,522	▲2,961
映画	4,592	4,713	▲120
ビデオ	1,654	1,884	▲230
MD	3,156	3,504	▲347
デジタル	3,923	3,335	587
その他	2,203	1,911	292

■ その他放送事業

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減額
その他放送事業収入	16,438	15,755	683
番組販売	8,869	9,012	▲143
CS放送・その他	7,569	6,743	826

■ ニッポン放送(放送事業)

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	7,094	7,381	▲3.9%
営業利益	218	270	▲19.3%
経常利益	278	240	15.7%
当期純利益	263	207	27.0%

■ ポニーキャニオン(映像音楽事業)

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	16,964	20,567	▲17.5%
営業利益	▲335	▲356	-
経常利益	▲219	▲209	-
当期純利益	▲411	▲255	-

■ BSフジ(放送事業)

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	7,830	7,041	11.2%
営業利益	1,239	1,358	▲8.7%
経常利益	1,274	1,390	▲8.3%
当期純利益	846	886	▲4.5%

■ ディノス・セシール(生活情報事業)

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	55,719	53,778	3.6%
営業利益	▲158	▲1,142	-
経常利益	▲143	▲1,069	-
当期純利益	▲133	▲439	-

■ クオラス(広告事業) (単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	19,899	22,398	▲11.2%
営業利益	109	213	▲49.0%
経常利益	154	287	▲46.4%
当期純利益	132	142	▲7.3%

※2014年10月の合併前は、クオラスと協同広告の合計

■ グランビスタ ホテル&リゾート(都市開発事業) (単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	15,104	-	-
営業利益	2,117	-	-
経常利益	1,724	-	-
当期純利益	1,135	-	-

※2015年4月から連結子会社

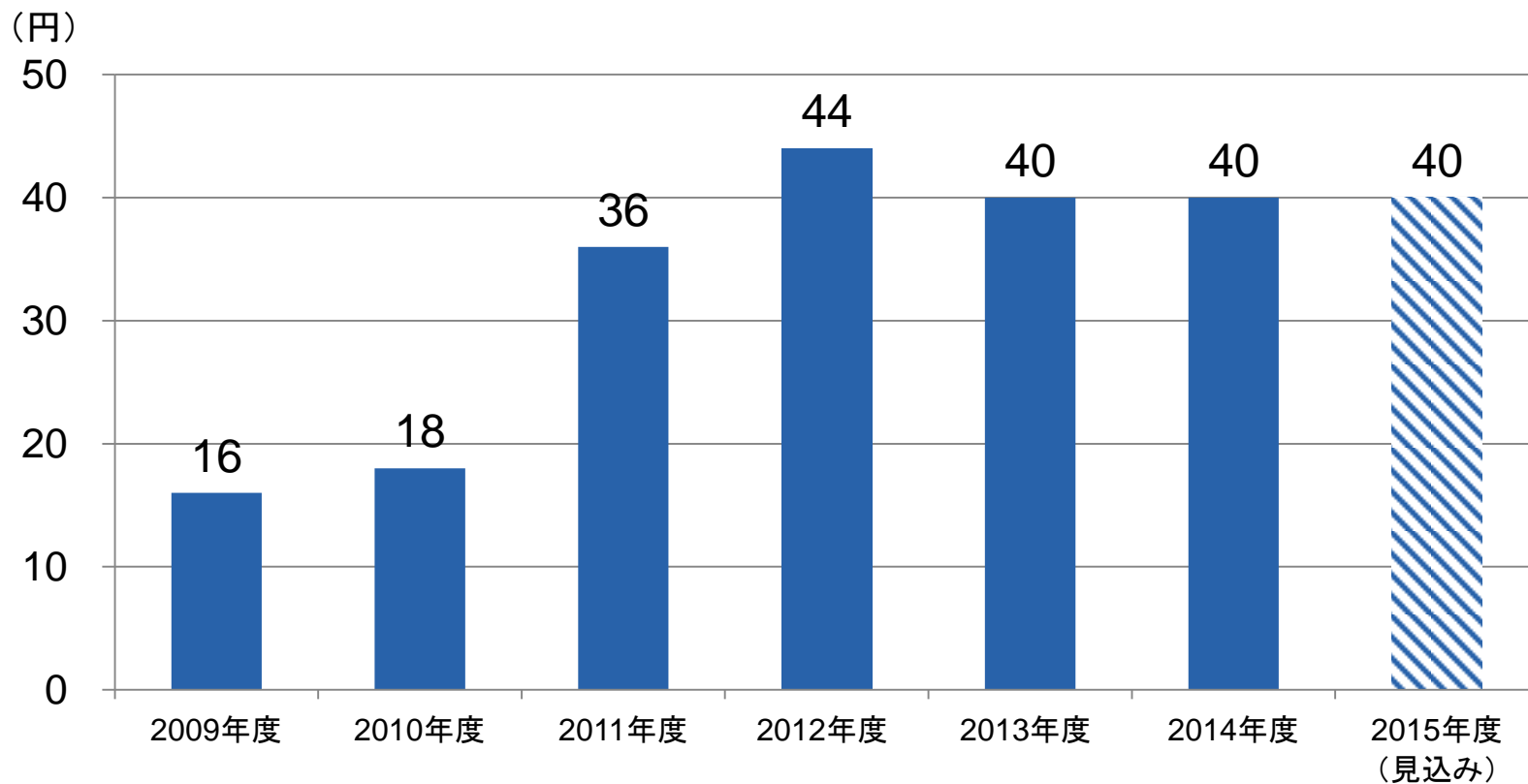
■ サンケイビル(都市開発事業) (単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	19,404	17,574	10.4%
営業利益	1,729	3,176	▲45.5%
経常利益	1,277	2,688	▲52.5%
当期純利益	763	1,757	▲56.6%

(単位:億円)

		2015年度		2016年度 通期 (計画)
		上期 (実績)	通期 (計画)	
設備投資額	連 結	243	562	387
	フジテレビ	29	70	75
	都市開発事業	197	450	288
	フジ・メディアHD	1	4	5
減価償却費	連 結	97	202	206
	フジテレビ	44	88	88
	都市開発事業	23	52	56
	フジ・メディアHD	11	24	24

■ 2015年度 年間配当予想 40円（変更なし）



※単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。